授業科目

靴型装具学実習

担当教員名	対象学年	2	対象学科	義肢
阿部 薫、笹本 嘉朝 	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
			0	0	

授業の概要

靴型装具学で学んだ知識を基盤とし、講義と実習を通じて足底装具および靴型装具の臨床工程を的確に行える技能を身につける。

授業の目的

靴型装具の構造と、義肢装具士に必要な靴型装具の組み立てについて学ぶ。

学習目標

- 1. 靴型装具の採型・採寸ができる。
- 2. 靴型装具の設計・製作ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-3	足の観察・採型(フットプリント・採寸)	講義と実習	阿部 薫 他
4-9	靴型装具(底型製作)	講義と実習	阿部 薫 他
10-15	靴型装具(木型修正)	講義と実習	阿部 薫 他
16-21	靴型装具(フットベッド製作)	講義と実習	阿部 薫 他
22-27	靴型装具(チェックシューズ製作)	講義と実習	阿部 薫 他
28-30	適合チェック・試歩行	講義と実習	阿部 薫 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	装具学 第4版	日本義肢装具学会 監修 他	医歯薬出版	2013年	6,200円+税	2年次購入済
参考書						
その他の資料						

評価方法

製作物、レポート

履修上の留意点

講義科目とあわせて進めるため、本科目と靴型装具学の相互理解が重要である。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー:火曜3限、連絡先:メール kao-abe@nuhw.ac.jp、電話025-257-4525(L302研究室)